

地域密着型金融の取組み状況

平成21年4月～22年3月

(計画期間：平成19年4月～22年3月)

平成22年3月

株式会社 宮崎太陽銀行

地域密着型金融の取組み状況(概要)

「リレーションシップバンキングの機能強化に関するアクションプログラム」(平成15年4月～17年3月)、「地域密着型金融の機能強化の推進に関するアクションプログラム」(平成17年4月～19年3月)に続く取組みとして、当行では平成19年4月から3年間の「地域密着型金融推進の取組み」に関する計画を策定し、その具体的取組みを進めました。

平成21年4月～22年3月の進捗状況の概要

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

- ・ 経済環境の急激な悪化の影響もあり、ランクアップは目標を下回る結果(目標15件、実績7件)となりましたが、宮崎県中小企業再生支援協議会との連携による取引先企業の早期事業再生等に積極的に取り組みました。 <事業再生>
- ・ 地元企業からの知的財産権や技術に関するご相談に関する支援活動に取り組んだ結果、支援先企業が申請していた経済産業省の「新連携事業」や「みやざき農商工連携応援ファンド」の助成認定取得を実現させました。 <創業・新事業支援>
- ・ 社会的に大きな関心事となった食品問題への対応等もテーマとして取り上げて「経営セミナー」を開催したほか、社会保険労務士等の専門家を活用した「経営相談会」を昨年を引き続いて開催しました。 <経営相談>

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

- ・ 農業分野向け新商品の取扱いを開始したほか、売掛債権担保貸付や流動資産担保貸付(ABL)、コベナンツ活用型融資に引続き取り組みました。 <不動産担保・子品保証に過度に依存しない融資の徹底>
- ・ 宮崎県信用保証協会との提携による「ビジネス支援ローン Next One」など、スコアリングモデルを活用した融資に継続して取り組みました。 <スコアリング融資の活用の検討>

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域経済への貢献

- ・ 宮崎県や宮崎県商工会議所連合会から講師を招いて自主参加型研修を開催し、地域の経済情勢や地元中小企業の振興施策に関する行員の知識の醸成を図りました。 <地域の面的再生>
- ・ 利用者保護と利用者利便性を同時に追求したクレジット一体型ICキャッシュカードの取扱いを開始しました。 <地域活性化につながる多様なサービスの提供>
- ・ お客様の資産運用のお役に立てるよう、「資産運用相談会」や「資産づくりセミナー」を前年度に引続き実施しました。 <地域活性化につながる多様なサービスの提供>

具体的な取組みの進捗状況

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化

項目	取組内容	主な取組結果
事業再生	<p>宮崎県中小企業再生支援協議会の活用 事業再生ファンドの活用 政府系金融機関との連携強化 営業店と本部が一体となった、経営者と事業の抱える問題の解決へ向けた取組みの実施 事業再生手法の修得及び事業再生の実践に向けての人材育成</p>	<p>宮崎県中小企業再生支援協議会との連携により、地元企業の再生事案対応に取り組んだほか、同協議会担当者と月1回の定例会議を実施し情報交換を行いました。</p> <p>日本政策投資銀行をはじめとする政府系金融機関等との相互訪問を行い、再生手法に関する情報交換を行いました。</p> <p>第二地方銀行主催の「再生支援能力強化研修」や「実抜計画策定セミナー」、中小企業再生支援協議会全国本部主催の「中小企業再生支援セミナー」等の外部研修へ行員を派遣しました。</p> <p>融資役席者選抜研修を実施し、実務能力の向上を図りました。</p>
創業・新事業支援	<p>国、地方公共団体の施策や政府系金融機関、商工会議所、商工会等との連携の活用 信用保証協会による新たな保証制度を活用した支援の仕組みの整備 知的財産権や技術に関する相談の対応による地場中小企業支援の強化 中小企業基盤整備機構等との連携による支援機能の強化 宮崎県や(財)宮崎県産業支援財団等との連携協力による経営革新認定サポート等を通じた中小企業支援</p>	<p>宮崎県信用保証協会の創業・新事業制度融資を活用し、歯科医院や介護・通所施設事業所、理容・美容業、和食店・ラーメン店など、多くの開業資金ニーズに対応しました。</p> <p>知的財産権及び技術相談担当の当行顧問と営業店長による同行訪問を実施し、96件のご相談に対応しました。</p> <p>中小企業基盤整備機構と当行知財・技術相談担当顧問、営業店の連携により、経済産業省「新連携事業」認定申請のサポートを実施。その結果、平成21年12月に支援先企業1社の認定取得が実現しました。</p> <p>特殊技術を持つ取引先企業1社へ(財)宮崎県産業支援財団のコーディネーターを紹介して「みやざき農工商連携応援ファンド」の助成認定手続を支援。その結果、同社は平成22年5月に認定を取得しました。</p>

経営相談	<p>営業店と本部が一体となった、経営者と事業の抱える抱える問題の解決へ向けた取組みの実施 「経営セミナー」や「経営者スクール」等開催による取引先企業への経営情報の提供 「当行内ネットワーク」「九州金融情報ネットワーク」「第二地銀協加盟行ビジネス情報交換制度」を活用した、取引先企業へのビジネスマッチング情報の提供</p>	<p>経営改善支援対象先を選定して支援方針を定め、本部・営業店一体となった管理を進めました。 「経営セミナー」を4回実施しました。() 「経営者相談会」を1回実施しました。() 業務提携先との同行訪問により、お取引先企業に対するISOやプライバシーマーク取得に関する情報提供活動を実施しました。 「経営セミナー」及び「経営相談会」の開催内容等につきましては、7ページをご覧ください。</p>
事業承継	<p>事業承継ニーズを持つ取引先に対する専門家(税理士や弁護士など)の紹介や共同で行う問題解決支援 提携している専門会社との協力によるM & Aの取組み</p>	<p>FP担当者によるお取引先企業からの事業承継に関するご相談対応等を実施しました。 事業先専担者1名を外部研修へ派遣しました。</p>
前記 ~ 共通	<p>事業再生、創業・新事業支援、経営改善支援、事業承継に関するニーズに対応できる人材の育成(外部研修への派遣、OJT・行内研修・自主参加型講座等の実施、検定試験・通信講座の推奨)</p>	<p>各種研修をスケジュールに従って実施しました。 自主参加型講座研修は22講座を開講し、延べ906名が受講しました。</p>

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

項目	取組内容	主な取組結果
<p>目利き機能の向上をはじめ事業価値を見極める融資 = 不動産担保・個人保証に過度に依存しない融資の徹底</p>	<p>動産・債権譲渡担保融資等の取扱準備と適正な運用 様々なコベンナツの活用など</p>	<p>農業従事者支援ローン「すくすく3000」の取扱いを開始しました。(平成21年11月) 売掛債権担保貸付や流動資産担保貸付(ABL)の対応を継続的に実施しました。 コベンナツ活用型融資「宮崎太陽ビジネス・カードローン」の対応を継続的に実施しました。</p>

中小企業に適した資金供給手法の徹底	(1)エクイティの活用等によるリスクマネーの導入	(株)宮崎太陽キャピタルとの定例協議実施と各種ファンド活用の検討 公的保証機関等の積極活用による中小企業への資金供給	宮崎太陽キャピタルと個別案件取組みの方向性について、関係部と本社による協議を都度実施しました。 セーフティネット関連融資対応について、継続的に取り組みました。
	(2)市場型間接金融の手法の検討	CLOの活用 シンジケートローンの活用	CLOの取組みはありませんでした。 シンジケートローン10件の取組みに参加しました。
	(3)中小企業のうち、特に規模の小さい企業に向けたスコアリングモデルの活用を検討	スコアリングモデルに基づいた事業者ローンの開発・活用	スコアリングモデルを活用した融資140件の取組みを実施しました。

3. 地域の情報集積を活用した持続可能な地域活動への貢献

項目	取組内容	主な取組結果
地域の面的再生	各種機関等との連携による研修会等の実施と地域情勢に関する知識の向上 各地公体との意見交換等に基づく地域振興施策の理解と、地域活性化のために協力可能な事項の検討	行員の地域情勢に関する知識の向上を図るため、宮崎県及び宮崎県商工会議所連合会から講師を招き、自主参加型の行内研修を開催しました。 <平成21年4月開催> テーマ：「宮崎県のブランド推進対策とこれからの課題」 <平成21年10月開催> テーマ：「宮崎県中小企業家支援補助金の活用方法」 宮崎大学の要請により、当行行員が臨時講師として同大学において金融業務に関する講義を4回にわたって実施しました。
地域活性化につながる多様なサービスの提供	利用者アンケートの継続実施による地域社会の幅広い意見や要望の吸収と業務への反映 地域社会への貢献度の高い商品の開発	当行の窓口対応を中心とした利用者アンケートを実施しました。 クレジットカード「ICキャッシュカード「タイヨウパトナ」の取扱いを開始しました。(平成21年10月) お客様の資産運用のお役にたてるよう、「資産運用相談会」を11回、「資産づくりセミナー」を11回実施しました。

数値目標と取組み実績

1. ライフサイクルに応じた取引先企業の一層の支援強化

取組項目	平成20年3月末		平成21年3月末		平成22年3月末	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
経営改善支援取組み先数	(上期) 248先 (下期) 232先	(上期) 248先 (下期) 232先	(上期) 226先 (下期) 218先	(上期) 226先 (下期) 218先	(上期) 192先 (下期) 191先	(上期) 192先 (下期) 191先
ランクアップ先数	15先	9先	15先	9先	15先	7先
創業・新事業支援融資実績 <件数・金額>	1件 / 1億円	0件 / -	2件 / 2億円	1件 / 85百万円	2件 / 2億円	2件 / 10億2百万円
「経営セミナー」「経営者スクール」「経営相談会」等の開催 <合計開催回数(年間)>	8回	9回	7回	7回	7回	5回

半年毎に洗い替え作業を行って目標を設定しています。

2. 事業価値を見極める融資手法をはじめ中小企業に適した資金供給手法の徹底

取組項目	平成20年3月末		平成21年3月末		平成22年3月末	
	目標	実績	目標	実績	目標	実績
個人保証・不動産担保に過度に 依存しない融資の取組み実績 <件数・金額>	600件 / 60億円	665件 / 62億89百万円	700件 / 70億円	393件 / 44億88百万円	700件 / 70億円	249件 / 28億58百万円

地域のお客様向けのセミナー・相談会等開催状況

1. 資産運用相談会 個人のお客様からの資産運用や年金に関するご相談に、当行の本部専門兼他スタッフが個別にお応えします。

開催日・開催場所	講師・ご相談担当	実施内容
H22.1.7 本店 / 1.8 橘通出張所・ 青葉町支店 / 1.12 京塚 / 1.14 宮崎市場 / 1.15 南 / 1.18 城ヶ崎 / 1.19 青島 / 1.21 赤江 / 1.22 清武 / 1.25 田野 (「支店」の表記を省略しております)	当行本部専門スタッフ (ファイナンシャル・プランナーほか)	個人向け国債や投資信託、個人年金保険商品等をはじめ、 資産運用や年金に関する個人のお客様からのご相談に、 個別に対応させていただきました。

2. 資産づくりセミナー 外部専門機関から講師を招き、資産運用に関する最新の情報を提供しています。

開催日	開催場所	講師・ご相談担当	実施内容
H21.4.8	日南市	国際投信投資顧問(株)	・「これからの資産運用」 ～ 資産運用について知っておきたいこと～ ～ お金に働いてもらうとは～
	日向市		
H21.4.9	都城市		
	延岡市		
H21.10.15	宮崎市	大和証券投資信託委託(株)	・「オーストラリアの魅力と債券について」
H21.10.16	宮崎市	みずほ投信投資顧問(株)	・「今後の日本経済と株式」
H21.10.20	宮崎市	日興アセットマネジメント(株)	・「新興国通貨建債券の魅力について」
H21.10.25	宮崎市	国際投信投資顧問(株)	・「アジアの魅力と債券について」
H22.1.21	宮崎市	大和証券投資信託委託	・「2010年の投資環境の見通しとオーストラリア経済について」
H22.1.28	宮崎市	国際投信投資顧問(株)	・「2010年の投資環境の見通しとアジア経済について」
H22.3.28	宮崎市	国際投信投資顧問(株)	・「これからの資産運用～資産との上手ね付き合い方～」

3. 経営セミナー 経営に関する様々なテーマについて、専門講師が最新の情報をお伝えします。			
開催日	開催場所	講師・ご相談担当	実施内容
H21.4.16	宮崎市	富士火災海上保険(株) リスクマネジメントサービス部	・「食品事故・事件の教訓と課題」 ・「記者会見で失敗しないために」
H21.7.15	日向市	トーマツビジネスコンサルタント(株)	・「ビジネスコミュニケーションセミナー」
H21.7.16	宮崎市	トーマツビジネスコンサルタント(株)	・「ビジネスコミュニケーションセミナー」
H21.11.18	宮崎市	トーマツコンサルティング(株)	・「生き残るための中小企業変革経営」 ～リーダーシップとチェンジマーケティング～ 生き残る経営と方針方向性 変革経営の必要性とステップ(意識診断) 戦略分析とドメイン お客様と自社意識
5. 経営相談会 それぞれの企業からのご相談に、各分野の専門家による個別にアドバイスを提供します。			
開催日	開催場所	講師・ご相談担当	実施内容
H21.9.16	宮崎市	社会保険労務士 / 中小企業診断士 / 当行知財技術相談担当顧問	参加企業からのご相談に個別に対応させていただきました。